

たちばな

2019.7.1

◆発行／立正大学校友会◆

- P.02 平成30年度 立正大学校友会事業報告書
- P.03 平成30年度 校友会決算報告および予算
- P.04 校友会費B等納入者芳名
- P.06 令和元年度 校友会保護者懇談会開催日程
- P.07 校友会保護者懇談会品川会場開催報告
- P.08 ホームカミングデー in 橋花祭開催について
- P.09 同窓会定期総会・校友会主催講演会開催報告
同窓会代議員会・物故者追善法要・同窓会定期総会・同窓
会支部総会開催報告・地域立正大学の集い開催のお知らせ
- P.10 平成30年度 同窓会事業報告および決算報告
- P.11 令和元年度 同窓会事業計画および予算
- P.12 橋会会長ご挨拶・令和元年度 橋会定期総会開催報告
- P.13 平成30年度 立正大学橋会奨励賞
- P.14 平成30年度 橋会事業報告および算報告
- P.15 令和元年度 橋会事業計画および予算
- P.16 INFORMATION・訃報

平成30年度立正大学校友会事業報告書 (期間:平成30年4月1日～平成31年3月31日)

事業		内容
会議	校友会委員会	第1回(平成30年4月18日) 校友会役員、監査報告、校友会事業計画・収支予算追認承認等 臨時(平成30年5月21日) 校友会創設10周年記念式典について 第2回(平成30年7月11日) 第1期校友会奨学生採用審査、校友の集いホームカミングデー開催検討 校友会奨励賞について 第3回(平成30年11月14日) 校友の集いホームカミングデー開催報告、校友会創設10周年記念式典開催報告 第4回(平成30年12月12日) 校友会・構成団体前期事業・決算報告、校友会平成31年度事業計画案・収支予算案検討 臨時(平成30年3月13日) 第2期校友会奨学生採用審査 成績優秀奨学生について、大学院生研究奨励金について
		参加者:120名 記念講演:竹内 裕希子 熊本大学大学院先端科学研究部准教授 演題:熊本震災の概要と自然災害への備え 平成30年度立正大学同窓会定期総会と合同開催
校友会主催講演	平成30年6月16日(土) 熊本市 ANA クラウンプラザホテル 熊本ニュースカイ	
校友の集い	平成30年11月3日(土) 品川キャンパス 学生広場、 1・5・7・9号館 「ホームカミングデー in 橘花祭」として 橘花祭と同時開催	◆福岡義隆名誉教授記念講演会:来場者15名 ◆法学部同窓会主催 法学部卒業生異業種交流会(法学部卒業):来場者2名 ◆文学部英米文学科・英文学科学科英語英米文学コース卒業生および文学研究科英米文学専攻修了生を囲む会:来場者10名 ◆教職センター主催・文学部同窓会協力 在職教員の先輩と話そうプロジェクト:来場者8名 ◆社会福祉学部同窓会主催 来場者用キッズコーナー:来場者100名 ◆立正大学 OB・OG による「立(笑) 正点」寄席:来場者72名 ◆入試センター協力 大学説明会:来場者7名 ◆メディアセンター協力 古書資料館:来場者41名 ◆史料編纂室協力 大学歴史パネル展示:来場者230名 参加企業 ◆バザー(東京中小企業家同友会南部協議会) ◆物品販売(ダイワロイヤルホテル) ◆ノンアルコールりんごカクテル(パートルス) ◆ピザ販売(Pizzeria Bakka M'unica) ◆日本酒プロジェクト(学生とのコラボ 権田酒造) 同窓会事務局長連絡会及び物産展参加者:66名
記念式典	平成30年11月3日(土) 池上本門寺 朗峰会館 「校友会創設10周年記念式典」	参加者:243名 ◆来賓挨拶 ◆鏡開き ◆テーブルマジック ◆カクテルショー ◆立食パーティー
広報活動	校友会報『たばな』大学同窓会情報含	第37号(平成30年4月1日発行)・第38号(平成30年7月1日発行) 第39号(平成30年10月1日発行)・第40号(平成31年1月1日発行) 各91,000部
	校友会ホームページ	卒業生活動情報、校友会開催行事案内・報告、大学同窓会開催行事案内・報告、橋会保護者懇談会開催・報告、郵政会開催行事案内・報告
	校友会案内リーフレット作成・配付	卒業生・新入生・在校生・現元教職員・全国都道府県総会・他大学等に配付
在校生支援 (大学同窓会 協働連携事業)	入学記念品贈呈	新入生ガイダンスにて贈呈
	卒業記念品贈呈	◆平成31年3月16日大学院修了式:平成30年9月20日・平成31年3月22日学部卒業式にて贈呈
	校友会奨学生採用	第1期:16名採用 第2期:11名採用
	校友会成績優秀奨学生採用	在校の1・2年生を対象に64名採用
	校友会成績優秀者表彰	在校の3年生を対象に81名表彰(表彰状・図書カード10,000円贈呈)
	課外活動助成費	一般助成・特別助成 11,800,000円
	学園祭実行委員会助成	橘花祭実行委員会:2,400,000円・星霜祭実行委員会:2,400,000円
	英会話ラウンジ助成	1,487,162円(在校生英語教育補助事業)
会員情報管理	国際交流センター在校生支援事業費	1,500,000円(海外でのインターンシップ並びにボランティア活動等奨学金)
	収集・運営・管理	新卒者登録:平成30年3月新卒者および平成30年9月新卒者を登録 構成団体活動支援として会員情報の提供と提供に伴う管理
構成団体支援	構成団体助成費	大学同窓会(24,500,000円)、橋会(20,000,000円)、郵政会(1,000,000円)
	大学同窓会支援	定例理事会・代議員大会・全国定期総会・支部学部総会等開催運営支援 ホームページ・会報等による活動情報や開催案内の告知・報告、大学資料等提供 その他
	橋会支援	保護者懇談会開催支援 ホームページ・会報等による活動情報や開催案内の告知・報告 その他
	郵政会支援	定期総会、地方代表者総会、役員会等開催支援 ホームページ・会報等による活動情報や開催案内の告知・報告、大学資料等の提供 その他
その他	校友会B(卒業生会費)徴収対応	平成30年4月1日、7月1日、10月1日、平成31年1月1日発行立正大学学園新聞へ同封し、会費納入の依頼を実施
	名誉教授倶楽部支援	定期総会、世話人会支援、名誉教授講演会開催
	在職教員支援	名簿の発行・ホームカミングデー開催時の交流会、懇親会開催

平成30年度立正大学校友会収支決算報告書

(期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日)

令和元年度立正大学校友会収支予算書

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

収入の部

科目	平成30年度予算額	平成30年度決算額	増減
校友会予算	137,769,610	137,769,610	0
収入合計	137,769,610	137,769,610	0

収入の部

科目	令和元年度予算額	平成30年度予算額	増減
校友会予算	127,689,565	137,769,610	▲ 10,080,045
収入合計	127,689,565	137,769,610	▲ 10,080,045

支出の部

科目	平成30年度予算額	平成30年度決算額	増減
人件費(講師講演料)	200,466	100,233	100,233
旅費交通費	270,000	659,183	▲ 389,183
会議会合費	2,388,800	2,069,774	319,026
通信運搬費	8,001,000	8,153,847	▲ 152,847
印刷製本費	9,208,920	8,054,052	1,154,868
委託費	10,384,560	8,805,115	1,579,445
手数料報酬	240,000	301,342	▲ 61,342
賃借料	300,000	533,648	▲ 233,648
学生助成費	58,275,864	51,032,371	7,243,493
校友会構成団体助成費	45,500,000	45,500,000	0
校友会特別助成費	3,000,000	873,100	2,126,900
校友会10周年記念事業積立費	0	0	0
余剰金	0	11,686,945	▲ 11,686,945
総計	137,769,610	137,769,610	0

支出の部

科目	令和元年度予算額	平成30年度予算額	増減
人件費(その他の手当て)	700,466	200,466	500,000
旅費交通費	1,470,000	270,000	1,200,000
会議会合費	3,750,000	2,388,800	1,361,200
通信運搬費	8,963,000	8,001,000	962,000
印刷製本費	10,218,260	9,208,920	1,009,340
委託費	8,762,880	10,384,560	▲ 1,621,680
手数料報酬	426,822	240,000	186,822
補助費	2,000,000	2,681,424	▲ 681,424
賃借料	5,746,137	300,000	5,446,137
学生助成費	54,632,000	55,594,440	▲ 962,440
校友会構成団体助成費	25,500,000	45,500,000	▲ 20,000,000
校友会特別助成費	3,000,000	3,000,000	0
校友会15周年記念事業費	2,000,000	0	2,000,000
公租公課費	20,000	0	20,000
雑給	500,000	0	500,000
総計	127,689,565	137,769,610	▲ 10,080,045

特記事項

- ① 通信運搬費のうち卒業生向け校友会報・学園新聞発送費 7,500,000円は広報課予算へ移管済
- ② 課外活動助成費 11,800,000円、橘花祭・星霜祭実行委員会助成費 4,800,000円
- ③ 国際交流課 海外インターンシップ並びにボランティア活動奨励金助成費 1,500,000円

校友会費B等納入者芳名 (順不同、敬称略)

《平成30年度下期(9月1日～平成31年3月31日納入分まで)》

—ありがとうございました—

◆北海道◆

波岡輝宣
村椿幸二
伊東正明
小林朋文
今野公一
中川浩一
濱崎智淳
豊田芳郎

◆山形県◆

川越正彦
近佳代
近清剛
秋葉良一
佐藤毅
吉田清美
須貝富夫

◆福島県◆

田母神公幸
菊田悟
鈴木秀鳳
浅野凌甫
浅野不二男

◆青森県◆

滝淵哲
間宮康文
齊藤誠悦

◆岩手県◆

涌田広重
田鎖英明
佐藤好勇
渡部紀子

◆宮城県◆

星紀之

◆秋田県◆

岡部正彦
伊藤弥
海道利夫
皆川典子

◆茨城県◆

田口茂
桐山新一
根本豊

◆大分県◆

大林由美子
望月海彰
笠川紘暉

◆熊本県◆

篠崎一美
軽部操
榎本淳一
橋本謙静
吉本栄昶
飯塚恭孝
蓬田成男

◆栃木県◆

斎藤隆宣
沼田浩之
青野友子
秋田清
大島一人
薄井健
三上隆敏
須藤進太郎
多川好一

◆群馬県◆

高瀬得尋
柳澤博文
瀧澤秀昭

◆埼玉県◆

岡部健一
根岸衣美子
佐藤洋
小林真一
小松和夫
福島玄

◆千葉県◆

濱畑芳和
土方功
山崎光洋
荒井幸雄
矢部幸雄
工藤加奈子
永田榮計
森守

◆東京都◆

長嶋義郎
下田雅之
中村稔
高橋孝志
長堀明英
田村一則
田島初雪
鈴木敏雄
岩崎晴典
柴崎勇
笠原泰雄
石松明長
川鍋孝
檜山正夫
佐藤正和
上野千津子
佐山邦彦
大納尚武
下島豊
大久保禄郎
大崎廣一
吉富明義
高橋精一
橋本友太
桑原克夫
井上文和
桐谷光男
山川澄男
原啓介
中村英明
佐藤峻平

◆千葉県◆

平松芳文
星野栄
櫻井智照
影山信雄
木村一男
青木幸男
小山善之
藤井秀司
水谷和美
戸田哲史
永井豊
藤崎宏道
濱田元広
中村廣己
小畑文誠
服部英司
染谷順子
太田典義
山崎崇弘
三橋信彦
齋藤文太郎
内海剛
西村和男
池田浩仁
岡野久
野平直克
三浦俊一
白井道男
安田裕
佐藤誠

◆東京都◆

吉岡達展
南雲博明
◆東京都◆
今井正行
漆山越郎
田中英治
永井啓文
横山裕
野口達雄
猿山保
牛尾征治
早藤真司
佐藤孝
岩崎巧
外山寛穂
大谷治
鈴木由美子
伊藤伸一
鈴木達明
坂詰秀一
林浩司
春日寛
黒田文夫
塩原耕一
田中純
黒藪修司
廣川一夫
村山一幸
杉村大介
米田欣司

◆東京都◆

森健二
河又浩昭
藤井賢次
岸由晴
岩崎望
後藤紀恵
平賀和也
川崎厚子
三浦慎一郎
尾林貴之
喜本真一
櫻木光司
二ノ宮啓吉
田淵保夫
潮田恒明
藤森三男
岡昭治
松山友昭
増田妙子
上本和子
初見達郎
水間覚代
岩田利延
水野洋
大島芳材
千田昭弘
高橋理砂
高村弘毅
室崎清隆
水永勝行
星弘道

◆神奈川県◆

島野隆行
八木橋伸幸
水谷美恵子
中村妙子
澤井義昭
高橋靖夫
尾崎文世
平林善春
◆神奈川県◆
佐藤仁
高木照子
黒田昭司
中村哲也
脇本譜次男
金井義博
山内健生
高木正
長沢隆大
森本宏
石川亮
國府田義昭
富澤裕
石塚功二
堀内良明
鈴木征
森田喜久
駒形紀男
植松秀夫
山口直人
小島勉

幸前伸一	後藤哲也	倉石康成	深沢友延	石堂慧眼	谷本泰法	◆香川県◆	◆熊本県◆
角谷讓	角山和也	藤村修二	伊藤友謙	山田修司	長瀬一喜	高橋和幸	金井隆雄
平間健治	諏訪淳一	池上仁志	市川潮淨	藤井啓真	廣岡謙	石川計夫	松山祐太
多賀俊一	松月秀一	山口明雄	澤木利氏	田村正夫		◆愛媛県◆	堤祥二
後藤克教		高根克己	村瀬正光	本間昇	◆広島県◆	三好俊吾	
増田幸静	◆富山県◆		板垣将人		関口一清	森佳範	◆大分県◆
倉本隆一	清水浩二	◆岐阜県◆		◆和歌山県◆	鈴木省三	近藤俊徳	内田雄一
平本俊弘	山本充彦	矢野義己	◆三重県◆	森泰教	小林信行		清松敏秀
三宅恵公	吉野鉄夫	矢野忠臣	田中孝典		小松教清	◆高知県◆	吉良直
小山俊介	本林弘吉		田中正典	◆鳥取県◆	佐藤元	金子道男	岩尾栄作
稲眞珠	鉢呂福子	◆静岡県◆	竹内研二	榎尾稔正	矢吹正直		姫野正彦
今井優二		加藤真澄	武藤亮磨	岡田信俊	佐伯恵瑠	◆福岡県◆	阿南哲也
内藤潔	◆石川県◆	手島英真	村木久晃		長野昭雄	大庭順一	
矢島敏子	山本真世	遠藤盛宏		◆島根県◆		成田康彦	◆宮崎県◆
佐藤力		佐野湛要	◆滋賀府◆	原田宏	◆山口県◆	高寄泰道	松野蓮香
加藤成一	◆福井県◆	本間裕史	杉本正光	堀江禎正	藤いね子	田中潮佑	
小形能応	山内是正	廣崎本幸		田平義成	藤井豊子	新藤央子	◆鹿児島県◆
谷田部迪		影山秀樹	◆京都府◆	伊藤剛	池田善文		長野正勝
寺崎力	◆山梨県◆	菊地潔	堀田泰盛	古瀬修一	吉本光良	◆佐賀県◆	宮里正昭
岡野修	米山徳彦	伊藤通明			林幸功	永石義雄	
平沢敏夫	秋山一子	伊藤佳通	◆大阪府◆	◆岡山県◆			◆沖縄県◆
齋藤一男	内野日総	木村政彦	興田敏夫	奥井清己	◆徳島県◆	◆長崎県◆	小渡敬一
川本暁雄	仲澤浩祐	兼高裕	中西誠	吉田健次	赤澤平典	本田重之	渡具知武和
辻井綾子			長谷川鳳秀	安井智賢	須恵泰正	古川清一	棚原英治
小楠敏	◆長野県◆	◆愛知県◆		松本誠	音瀬泰彦	木寺浩三	
	西村善雄	久富法人	◆兵庫県◆	仲村隆宏		合川泰通	
◆新潟県◆	原親男	橋本靖	伊藤善文	衣笠通亮		合川天心	
田邊円祥	石合祐太	石黒泰良	山本恵彦				
中町理	熊野義正	石黒友寛	菊田俊淨				
飛田泰二	岡田晴雄	中田敦之	塩見眞一				
前川清作	和田裕之	深沢友遠	北野実				

お寄せ頂いた会費・寄付金等納入者につきましては、平成17年4月より個人情報保護法が施行されておりますが、都道府県名・氏名に限って公表させて頂きました。何卒ご了承下さいますようお願い申し上げます。

令和元年度

校友会保護者懇談会開催日程

令和元年度の保護者懇談会を下記の日程と会場で開催予定です。学生生活や就職等に関する情報収集の場として大学の先生方と直接お話いただいたり、同じ大学に在学する御子さんをお持ちのご父母の皆様との交流の場としてご活用下さい。

各回のお申込み締め切りは、“締切日までに必着であること”となっておりますので、ご注意下さい。

なお、お申込み等の詳細につきましては、4月に発送いたしました『保護者懇談会開催のお知らせ』をご覧ください。

期 日	会 場	住 所	備 考	受付締切日
7月13日 (土)	リーガロイヤルホテル 小倉	〒 802 - 0001 福岡県北九州市小倉北区浅野 2 - 14 - 2 ☎ 093 - 531 - 1121	同窓会「校友の集い」 合同懇親会開催	受付終了
7月14日 (日)	ニューオーサカホテル	〒 532 - 0011 大阪府大阪市淀川区西中島 5 - 14 - 10 ☎ 066 - 305 - 2345		受付終了
7月21日 (日)	JRホテルクレメント 徳島	〒 770 - 0831 徳島県徳島市寺島本町西 1 - 61 ☎ 088 - 656 - 3111	同窓会「校友の集い」 合同懇親会開催	受付終了
8月24日 (土)	ホテルメトロポリタン 盛岡	〒 020 - 0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通 1-44 ☎ 019 - 625 - 1211	同窓会「校友の集い」 合同懇親会開催	8月2日(金) 必着
8月25日 (日)	ホテルメルパルク長野	〒 380 - 8584 長野県長野市鶴賀高畑 752 - 8 ☎ 026 - 225 - 7800		8月2日(金) 必着
9月15日 (日)	立正大学 熊谷キャンパス	〒 360 - 0194 埼玉県熊谷市万吉 1700 ☎ 03 - 3493 - 6673 (校友課)		8月23日(金) 必着
9月28日 (土)	リーガロイヤルホテル 広島	〒 730 - 0011 広島県広島市中区基町 6 - 78 ☎ 082 - 502 - 1121		9月6日(金) 必着
10月6日 (日)	ニューオータニイン札幌	〒 060 - 0002 北海道札幌市中央区北2条西 1 - 1 - 1 ☎ 011 - 222 - 1111		9月13日(金) 必着
10月12日 (土)	中島屋グランドホテル	〒 420 - 0852 静岡県静岡市葵区紺屋町 3 - 10 ☎ 054 - 253 - 1151		9月20日(金) 必着
10月12日 (土)	ザ・セレクトン福島	〒 960 - 8068 福島県福島市太田町 13 - 73 ☎ 024 - 531 - 1111	同窓会「校友の集い」 合同懇親会開催	9月20日(金) 必着
12月8日 (日)	立正大学 品川キャンパス	〒 141 - 8602 東京都品川区大崎 4 - 2 - 16 ☎ 03 - 3493 - 6673 (校友課)		11月15日(金) 必着

校友会保護者懇談会(品川キャンパス)が開催されました

令和元年6月9日(日)に立正大学品川キャンパスにて橘会保護者懇談会が開催されました。

大学からは、望月兼雄 理事長、吉川洋 学長、大竹智 副学長、吉岡雅光 副学長、宮川幸三 副学長、川上優 大学事務局長、橘会からは、菊池稔 会長、山岡利匡 副会長、若林壽学 副会長が参加されました。

当日は413名の保護者の皆様にご参加いただきました。

「全体会」では、教職員・橘会役員の紹介の後、菊池稔 橘会会長、望月兼雄 理事長、吉川洋 学長、大竹智 副学長に挨拶をいただきました。

「父母のための就職講座」では小宮伸広 品川キャリアサポート課長から、最新の就職状況について説明がなされました。

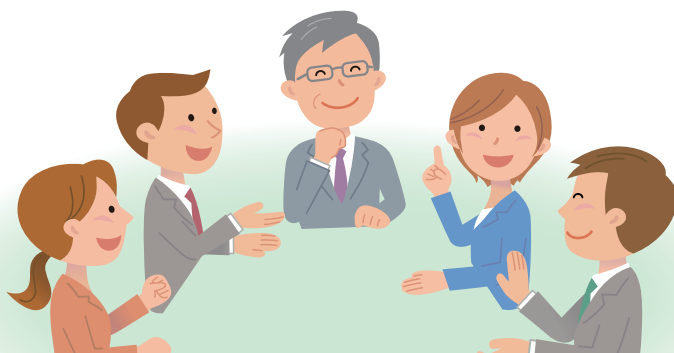
「学生カウンセラー講座」では住沢先生、都筑先生から現代の大学生の傾向についてご講演いただきました。

「分科会」では、各学部に分かれて、学部の紹介の後、個人面接及び就職個人面接が行われました。

限られた時間の中での面接でしたが、参加申込みをされた皆様が、申告していただいていた『質問の内容』を基に、各学部で事前の準備をし、教授、准教授を中心に面接を行いました。

また、面接の順番をお待ちいただいている時間を利用して「キャンパスツアー」を開催し、学生がツアーコンダクターを勤め、学生の目線で、皆様をご案内いたしました。

ご参加いただきました保護者の皆様、ご協力いただきました関係各位、無事に終了いたしましたことに感謝申し上げます。



令和元年度 **校友の集い**

ホームカミングデー in 橘花祭 について

[1] 開催趣旨

- ◆ 卒業生一同が品川キャンパスで集える機会を持つことで、世代をまたぐ形の懇親・懇談を可能とする。
- ◆ 「校友の集い」を現役学生の集う大学祭(「橘花祭」)期間中に開催し、卒業生と現役学生との交流を促すことによって、現役学生の帰属意識を高めさせることを模索する。
- ◆ 全国からの同窓生の参加を促し、校友活動の活性化を図る。
- ◆ 学生、卒業生が一緒に取り組める企画を模索し、「橘花祭」を盛り立てる。
- ◆ 立正大学と同窓会の協力のもと、「校友の集い」に地域企業の参加を促し、現役学生との接点を作る。

[2] 開催日について

- ◆ 11月3日(日)、品川キャンパス「橘花祭」と同時開催
- ◆ 午前11時より午後3時迄(予定)

[3] 開催内容について(予定)

- ◆ 卒業後10・20・30・40・50年の卒業生を御招待 記念品の贈呈
- ◆ 名誉教授による記念講演会
- ◆ 卒業生の落語家による「立笑(正)点」
- ◆ 立正大学の歴史展
- ◆ 古書資料館見学ツアー
- ◆ 大学入試相談コーナー、キャンパスツアーの実施
- ◆ 立正マルシェとして橘花祭模擬店出店団体と大崎・五反田商店街及び周辺企業参加による物販
- ◆ 法学部卒業生との異業種交流会
- ◆ 立正大学同窓会地方物産展
- ◆ 来場者用託児施設の設置
- ◆ OB・OGとの交流会(教職希望学生大歓迎)を実施
- ◆ 経営学部×戸越銀座のドーナツ屋さんによるドーナツ販売
- ◆ 立正大学同窓会 全国支部紹介コーナー



正門前



立笑(正)点



地方物産展



ご祈禱



橘会 就職報告会



色紙に見る立正大学の歴史



法学部・法制研究所シンポジウム



来場者用キッズスペース



OB・OG先輩を囲む会



立笑(正)点

[4] タイムスケジュール(予定)

- | | | | |
|---|--|--|--|
| <p>午前……………</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 名誉教授講演会 ◆ OB・OGとの交流会 | <p>午後……………</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 「立笑(正)点」 | <p>終日……………</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 立正マルシェ ◆ 立正大学同窓会地方物産展 | <ul style="list-style-type: none"> ◆ 立正大学の歴史展 ◆ 古書資料館見学ツアー |
|---|--|--|--|

[5] ホームカミングデー

- ◆ ニューオータニン東京(予定)

懇親会

11月3日(日) 午後4時~

令和元年度 大学同窓会定期総会 校友会主催講演会を開催

令和元年6月22日(土)にホテル雅叙園東京(東京都)に於いて、『令和元年度立正大学同窓会定期総会』が開催されました。当日は校友会主催による講演会を、立正大学職員 石川ミカ氏を講師にお迎えし、『車椅子の視点から見える社会』と題して講演いただきました。また、卒業生同士の交流を図る場として、懇親会を開催いたしました。講演の詳細は次号(10月1日発行号)でお伝えいたします。

令和元年度 大学同窓会代議員会開催報告

5月11日(土)に品川キャンパス第7会議室にて令和元年第1回立正大学同窓会代議員会を開催しました。

当日、各県支部代議員および学部代議員の方にご参加頂き、本部役員承認、平成30年度事業報告案、収支決算報告案、令和元年度事業計画案、収支予算案について審議がなされ、承認されました。その他に多くの意見が出され活発な意見交換の場となりました。



令和元年度 立正大学同窓会 同窓会定期総会・懇親会開催報告

6月22日(土)にホテル雅叙園東京にて、令和元年度立正大学同窓会定期総会・懇親会を開催しました。開催報告の詳細は、次号(10月1日発行号)でお伝えいたします。

立正大学同窓会主催

「立正大学物故者追善法要」開催報告

6月12日(水)に品川キャンパス532教室にて同窓会主催による「立正大学物故者追善法要」を行いました。

法要の詳細は、次号(10月1日発行号)でお伝えいたします。



令和元年度 立正大学同窓会・立正大学橘会共催

「地域立正大学の集い」開催お知らせ

7月13日(土)北九州市、7月21日(日)徳島市、8月24日(土)盛岡市、10月12日(土)福島市におきまして、令和元年度立正大学同窓会・立正大学橘会共催「地域立正大学の集い」を開催する運びとなりました。関係各支部の方々には後日改めましてご案内申し上げます。ふるってご参加いただきますようお願い申し上げます。

同窓会支部総会開催報告

【福岡県支部】

- ◆ 4月21日(日)
- ◆ 福岡市:TKPガーデンシティ博多
- ◆ 講演会:「21世紀が求める人材をどのように育成するか」上原祐祐氏



【滋賀県支部】

- ◆ 5月11日(土)
- ◆ 犬上郡:一休庵西明寺前本店



【埼玉県支部】

- ◆ 5月19日(日)
- ◆ 川口市:そごう川口店「ダリアルーム」



【千葉県支部】

- ◆ 5月26日(日)
- ◆ 千葉市:ホテルプラザ菜の花



在学生による演奏

【群馬県支部】

- ◆ 6月1日(土)
- ◆ 日本海庄や



同窓会部活動OB会開催報告

【アマチュア無線部】

- ◆ 4月11日(木)~13日(土)
 - ◆ 日光・鬼怒川
- 前回のOB会に続き、研修旅行を開催いたしました。当日は雪景色でしたがとても楽しいひと時を過ごすことができました。



平成30年度立正大学同窓会事業報告書

(期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日)

平成30年度立正大学同窓会収支決算報告書

(期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日)

事業	内容
会議	①定期総会 6月16日(土) ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ 第1部：校友会主催講演会 第2部：同窓会定期総会 第3部：プロワ別交流会 第4部：同窓会交流懇親会
	オプショナルツアー 6月17日(日) 熊本城とその修復状況見学。阿蘇南郷町の南阿蘇村白川水源見学など
	②代議員会 5月12日(土) 品川キャンパス 平成29年度事業報告案・収支決算報告案・監査報告、平成30年度事業計画案、収支予算案 立正大学物故者法要について、ホームカミングデー 橋花祭について、他 (臨時) 平成31年2月16日(土) 品川キャンパス 立正大学同窓会会長選について
	③理事会 第1回(4月21日) 本部役員選出の件、事業報告案、収支決算報告案、事業計画案、収支予算案、会議運営について、組織体制プロジェクト、他 第2回(7月14日) 定期総会・オプショナルツアー開催報告、物故者追善法要開催報告、北東北三県・南東北三県同窓生の集い開催報告、東海三県、高知・福岡同窓生校友の集い開催について、ホームカミングデー開催について、会長選挙案則について、他 第3回(10月13日) 校友の集い報告、ホームカミングデー開催について、会長選挙について 臨時(11月3日) 選挙管理委員長、副委員長報告及日程について 第4回(平成31年2月23日) 臨時代議員会次期会長候補者決定報告、事業報告、予算消化報告、活性化会議報告、次年度事業計画、予算書、他
	④監査 第1回(4月10日) 平成29年度決算監査、 第2回(11月27日) 平成30年度中間監査
	⑤総務委員会 第1回(4月14日)、第2回(7月7日)、第3回(7月28日)、 第4回(9月29日)、第5回(平成31年1月5日)
	⑥財務委員会 第1回(4月10日)、第2回(7月28日)、第3回(11月27日)、 第4回(平成31年1月22日)、第5回(平成31年2月8日)
	⑦広報委員会 第1回(4月21日)
	⑧事業予算合同会議 第1回(4月6日)、第2回(平成31年1月22日)
	⑨立正大学同窓会活性化会議 第4回(平成31年1月26日)、第5回(平成31年2月16日)、 第6回(平成31年3月24日)
⑩選挙管理委員会 第1回(11月3日)、第2回(平成31年1月26日)、第3回(平成31年2月16日)	
法要	立正大学物故者追善法要 6月12日(火) 品川キャンパス 532 教室
講演会	ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ 校友会主催講演会(2018年度定期総会と同開催) 6月16日(土) 演題：「熊本地震の概要と自然災害への備え」 講師：熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター 准教授 竹内 裕希子氏
広報活動	立正大学学園新聞・校友会報 立正大学学園新聞の発送および校友会報「たちばな」の作製と発送
	校友会報「たちばな」 (校友会報「たちばな」No.37号(4月1日発行)No.38号(7月1日発行)No.39号(10月1日発行)No.40号(平成31年1月1日発行))
	校友会ホームページ・Facebook・生誕メール
	卒業生への広報活動 在校生・卒業生への広報活動 ①本部・支部・学部同窓会主催行事、クラブ、学部学科OB/OG会などの開催支援と広報告知 ②卒業生への各種情報提供サービス 株式会社野球部優勝旗継ぎ
学生支援	校友会との協働連携事業による学生支援(入学記念品) 経費の一部を同窓会が負担
構成団体活動	校友会 校友会・校友会委員会の運営協働連携参加(第1回：4月18日・臨時5月21日・第2回7月11日・第3回11月14日・第4回12月12日・臨時平成31年3月13日)
	学部同窓会・同窓会支部総会 学部同窓会・同窓会支部総会への協働連携開催・運営協力 野坂会長(6/23青森会場「北東北三県地域立正大学の集い」・6/24仙台会場「南東北三県地域立正大学の集い」・8/26名古屋会場「東海三県地域立正大学の集い」) 9/1高知会場「四国地域立正大学の集い」・9/2福岡会場「九州・沖縄地域立正大学の集い」・9/10新潟県支部・10/2長野県支部 西岡総務委員長(4/21福岡県支部・6/3東京多摩・6/9宮城県支部・6/23青森会場「北東北三県地域立正大学の集い」・6/24仙台会場「南東北三県地域立正大学の集い」・6/30山梨県支部・9/1山形県支部・11/24宮崎県支部・12/1愛媛県支部) 二瀬総務委員(6/23青森会場「北東北三県地域立正大学の集い」・9/1北海道支部) 加茂総務委員(6/30愛媛県支部・8/25熊本県支部・8/26名古屋会場「東海三県地域立正大学の集い」・9/1高知会場「四国地域立正大学の集い」・9/2福岡会場「九州・沖縄地域立正大学の集い」・12/1山口県支部、H31年2/9岡山県支部支部長打合せ 鈴木財務委員長(9/9栃木県支部) 青藤広報委員長(9/10新潟県支部) 末岡校友課長(6/15弘教学部同窓会) 竹藤課長(5/6埼玉県支部)
	協会保護者懇談会 協会保護者懇談会への協働連携開催・運営協力 9月9日松山市「四国地域立正大学の集い」・9月10日福岡市「九州・沖縄地域立正大学の集い」合同開催
	個人情報管理 個人情報の保護に関する法律および立正大学個人情報に関する規程に基づく会員情報の適切な収集・管理・運用 新卒者会員(3月・9月卒業生)情報、既卒会員更新情報の大学・校友会・同窓会協働連携利用 学園新聞・校友会報「たちばな」の発送および学部同窓会・同窓会支部での事業・活動への会員データの提供、他
その他	代議員制による同窓会運営 学部同窓会助成費・支部同窓会助成費 学部同窓会・支部同窓会の総会・研修会・各種行事等の開催支援協力 会員懇話・交流・活動への支援協力 休会支部支援及支部活性化支援 (立正大学同窓会卒業生の集いの開催：6/23(土)青森市、6/24(日)仙台市、8/26(日)名古屋、9/1(土)高知市、9/2(日)福岡市) 支部同窓会地域連合制の検討 校友会10周年記念事業11/3(土)開催 活性化会議ヒアリング(5/16新潟県支部：齋藤プロジェクト委員長、7/7埼玉県支部：齋藤プロジェクト委員長、五島理事、大塚理事(品川キャンパス))

収入の部

※下記決算書は立正大学学園経理会計に基き作成。

科目	平成30年度予算額	平成30年度決算額	増減
構成団体助成費	24,500,000	24,500,000	0
預金利息金	10,000	19,140	▲9,140
積立金取崩収入	14,000,000	14,000,000	0
雑収入・寄付金・募金	50,000	595,000	▲545,000
事業費収入	150,000	120,750	29,250
前年度繰越金	1,660,324	1,660,324	0
収入合計	40,370,324	40,895,214	▲524,890

支出の部

科目	平成30年度予算額	平成30年度決算額	増減
人件費	208,000	0	208,000
旅費交通費	11,412,000	9,251,713	2,160,287
会議会合費	4,476,000	4,256,074	219,926
通信運搬費	600,000	792,292	▲192,292
印刷製本費	1,050,000	362,664	687,336
委託費	980,000	1,047,600	▲67,600
手数料報酬	150,000	82,404	67,596
賃借料	77,760	77,760	0
事業費	19,935,100	19,241,260	693,840
消耗品費	100,000	13,345	86,655
義援金	0	450,000	▲450,000
雑費	90,000	62,416	27,584
積立金(橋積立金)	0	0	0
予備費	1,291,464	0	1,291,464
次年度繰越金	0	5,257,686	▲5,257,686
支出合計	40,370,324	40,895,214	▲524,890

◆積立金

科目	平成30年度予算額	平成30年度決算額	増減
同窓会基金	268,000,000	254,000,000	14,000,000
積立金(橋積立金)	0	0	0
合計	268,000,000	254,000,000	14,000,000

令和元年度立正大学同窓会事業計画書

(期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日)

令和元年度立正大学同窓会収支予算書

(期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日)

事業	内容
会議	①定期総会 6月22日(土) ホテル雅叙園東京(旧 目黒雅叙園) 第1部：校友会主催講演会 第2部：同窓会定期総会 第3部：同窓会懇親会
	②代議員会 5月11日(土) 品川キャンパス 平成30年度事業報告案・収支決算報告案・監査報告、令和元年度事業計画案・収支予算案、大学物故者法要について、ホームカミングデー in 橘花祭について、その他
	③理事会 第1回：4月20日(土) 第2回：7月27日(土) 第3回：10月19日(土) 第4回：令和2年2月22日(土) 他案件がある場合には随時臨時開催
	④監査 第1回：4月15日 平成30年度決算監査 第2回：11月中旬 令和元年度中間監査
	⑤総務委員会 適時
	⑥財務委員会 適時
	⑦広報委員会 適時
	⑧事業予算合同会議 第1回：令和2年1月21日(火) 令和2年度事業計画案・収支予算案策定
	⑨立正大学同窓会活性化会議・専門委員会 適時
	法要 立正大学物故者追善法要 6月12日(水) 品川キャンパス 532教室
講演会 校友会主催講演会 6月22日(土) ホテル雅叙園東京(立正大学同窓会定期総会と同日開催) 演題：「車椅子の視点から見える社会」 講師：石川ミカ氏(立正大学職員)	
広報活動	校友会報「たちばな」 校友会報「たちばな」の編集作業(年4回) *校友会との協働連携事業
	校友会ホームページ・生涯メール・Facebook ①ホームページ・Facebookによる広報告知 ②生涯メールサービスによる情報提供サービス
	卒業生への広報活動(在学・卒業生の広報活動) ①本部・支部・学部同窓会主催行事、クラブ・学部学科OG/OG会などの開催支援と広報告知 ②卒業生への各種情報提供サービス クラブ・サークル活動優勝、受賞時横断幕
構成団体活動	校友会 11月3日(日) ホームカミングデー協働連携開催・運営協力 校友会の運営協力協働連携参加年4回(4月・7月・12月・1月・臨時) 保護者懇談会への協働連携開催・運営協力
	学部同窓会・支部同窓会総会 学部同窓会・支部同窓会総会開催協力ならびに講演会講師派遣への協働連携開催・運営協力
在校生支援(大学・学園への賛助を含む)	大学・学園への賛助 大学・学園への賛助
	学生支援 在校生支援(課外活動顕彰助成)
	その他 その他学生支援
会員情報管理	個人情報の保護に関する法律および立正大学個人情報に関する規程に基づく会員情報の適切な収集・管理・運用 新卒会員情報・既卒会員情報の更新および大学・校友会・同窓会協働連携利用 学園新聞・校友会報「たちばな」の発送および学部・支部同窓会事業・活動への会員アータ提供
同窓会	同窓会運営 代議員制による同窓会運営 学部同窓会助成費・支部同窓会助成費 学部同窓会・支部同窓会の総会・研修会・各種行事等の開催支援協力 会員親睦・交流・活動への支援協力 休会支部支援及支部活性化支援 立正大学同窓会校友の集い開催 6/30(日)長岡市、7/13(土)北九州市、7/21(日)徳島市、8/24(土)盛岡市、10/12(土)福島市 支部同窓会地域連合制の検討(四国をモデルケースに活性化に力を入れる) 活性化会議・専門委員会

収入の部

※下記予算書は立正大学学園経理会計に基づき作成。

科目	令和元年度予算額	平成30年度予算額	増減
構成団体助成費	24,500,000	24,500,000	0
預金利息金	10,000	10,000	0
積立金取崩収入	3,000,000	14,000,000	▲11,000,000
雑収入・寄付金・募金	50,000	50,000	0
事業費収入	150,000	150,000	0
前年度繰越金	5,257,686	1,660,324	3,597,362
収入合計	32,967,686	40,370,324	▲7,402,638

支出の部

科目	令和元年度予算額	平成30年度予算額	増減
人件費	0	240,000	▲240,000
旅費交通費	5,700,000	11,412,000	▲5,712,000
会議会合費	3,374,000	4,476,000	▲1,102,000
通信運搬費	630,000	600,000	30,000
印刷製本費	780,000	1,050,000	▲270,000
委託費	1,090,000	980,000	110,000
手数料報酬	100,000	150,000	▲50,000
賃借料	80,000	77,760	2,240
事業費	19,320,000	19,935,100	▲615,100
消耗品費	100,000	100,000	0
義援金	0	0	0
雑費	100,000	90,000	10,000
積立金(橋積立金)	0	0	0
予備費	1,693,686	1,291,464	402,222
次年度繰越金	0	0	0
支出合計	32,967,686	40,402,324	▲7,434,638

◆積立金

科目	令和元年度予算額	平成30年度予算額	増減
同窓会基金	254,000,000	268,000,000	▲14,000,000
積立金(橋積立金)	0	0	0
合計	254,000,000	268,000,000	▲14,000,000

ご挨拶

立正大学橘会会長 菊池 稔



令和元年6月9日の橘会定期総会に於きまして、田中貞真前会長を引継ぎ、会長に就任致しました菊池稔です。

平成から令和へ改元後の新たな時代に、歴史ある立正大学橘会に関わることを光栄に思うと共に、不慣れな故、皆様方のご指導とご協力を切にお願い申し上げます。

さて、私の立正大学との関わりにつきましては、子供2人が平成27年、平成29年に入学させて頂き、徐々に深くなっていきました。初めての定期総会に参加した時から、その活動内容、当時の佐々木盛徳会長を初めとする役員の方々の熱心なお話、参加されている保護者の方々の真剣な議論に、驚かされました。遠方から参加されている方も多く、橘会を通じて、大学の雰囲気や子供達の生活環境を知りたいと欲している様子が覗えました。また、引き続き行われた「保護者懇談会」や「父母のための就職講座」において、大学として、保護者として、子供達にできることを行っていこうとする姿勢を感じ取ることができました。このことが切掛となり、更に2人目の子供の入学を機に、橘会を通じて、自分のできることを行っていこうと思いました。本稿をお読みの方々に於かれましても、橘会の活動にご参加頂き、理解を深めた上で、役員として活動していただければと思います。

会の事業を少し紹介致しますと、立正大学橘会は変遷し、立正大学同窓会、立正大学郵政会と共に、校友会の構成団体の一つとして、活動を進めております。そして、長年行っております「保護者懇談会」は、校友会主体となりますので、橘会としてその支援を行うことと致しました。

そして、保護者様から好評な「保護者向け就職報告会」も継続していきます。ここでは、就職活動の結果や希望する職についての学生のお話など、保護者の方々にも得るものが多い会になると思います。大学のキャリアサポートセンターと協力し、多くの方に参加頂ける時期で

開催する予定です。

次に、学生支援として、一人暮らしを始めた方も多い新入生に向けて、実際に住んでいる住所にあてた「災害支援セット配付」、学術・文化・スポーツなどに功績のあった学生への「橘会奨励賞授与」、人生の次のステップに向け活発に活動する新3年生の祈願成就に向けた就職祈願お守り配布」は、橘会として、継続していきます。

以上、主な事業計画を挙げましたが、これらの活動を通じて感じられたことは、今年度も実施を予定する「橘会意見交換会」に、ご意見をお寄せ頂きたいと思います。子供達の意見や希望も取り込みながら、保護者の会として、多種多様な意見を持ち寄ることで、学校側、校友会側に声 (Voice) を伝える機会となります。皆様との相互理解や情報を共有しながら、子供達の大学生活をより良いものにしていきましょう。

さて、加えて、皆様には、立正大学体育会の活動を応援頂きたいと思います。全国レベルのラグビー部に続き、昨年度は、硬式野球部の明治神宮大会の優勝、サッカー部の関東大学リーグ1部昇格など、めざましい活躍がありました。駅伝部門の強化も進められております。これらの強化部活は、日頃、熊谷キャンパスで練習を行っており、なかなか活動を観ることができませんが、練習成果である試合を会場で応援することで、楽しい一体感が生まれます。今後、プロとしての活躍が期待されるような選手を、間近で観られる機会を、仲間として味わって頂ければ、大学への愛着や理解が一層進むものと思います。子供達と一緒に、あるいは保護者同士で、是非、足を運んでみて下さい。また、体育会系の部活だけではなく、大学祭では、文化系サークルや応援部等々、多くの団体の発表や模擬店も観られます。

最後に、学生達の日常的な健康面、学業面、就職活動の状況など、気になる相談事がありましたら、橘会の窓口である校友課にお越し下さい。今後も、学生達が、立正大学に入学して良かったと満足して楽しい生活が送れるよう、共に応援してまいります。

令和元年度

立正大学橘会定期総会開催報告

6月9日(日)に立正大学品川キャンパス石橋湛山記念講堂にて、令和元年度立正大学橘会定期総会を開催

しました。詳細につきましては、次号(10月1日発行号)でお伝えいたします。

平成30年度 立正大学橘会奨励賞



「戦没者・戦時抑留者遺骨収容に携わって」

青木伸晃（文学部社会学科3年）

私が遺骨収容に興味をもったきっかけは、中学生の時にその現状を特集した番組を見たことからです。戦後六十数十年（当時）経っているため、すでに亡くなられた方々のご遺骨は、帰還されていると勝手に思い込んでいましたが、現状は未だ多くのご遺骨が異郷の地にあるという衝撃的な事実でした。

祖国のために尽力された方々がふるさとに帰ることができていません。また、亡くなられた方々の上に私たちの今があるということを考えた際、今を生きる日本人の責務として取り組まなければならないと感じています。

JYMA日本青年遺骨収集団に所属し、硫黄島、ブーゲンビル島、ロシア、沖縄の遺骨収容の現場から様々な景色を見てきました。今後もこのボランティア活動を若い世代に伝承し、1柱でも多くの方々が帰国できるように慰霊の気持ちをもって取り組んでいきます。



「大学での学びを、法教育を通して社会貢献へ」

社会学・教育学ゼミナール（法学部）

活動中は気づかなかった学びに気づきました。そして、「学んだ能力」という抽象的な事柄を説明するために話し合いを重ね、発表に臨みました。

結果的に、法教育では大空町教育委員会から、今後も本事業を継続し拡大していく依頼を頂きました。一方で、グランプリでは「敢闘賞」という結果に終わりましたが、我々が得た学びは変わらないと思っています。また、今回、橘会奨励賞という形で評価を頂くこともできました。

本活動を通して、私は計画を立てて全員で共有することがチームでの活動で重要であると学び、同時にこの力を鍛えることができました。ゼミの仲間もそれぞれの学びがあったとグランプリで発表しました。

本活動の機会を頂けたこと、そして、橘会奨励賞を頂けたことに感謝の念をお伝えするとともに、本活動を後輩たちへ引き継ぎ、我々のゼミが今後、より一層社会に貢献できるよう、努力を惜しまない覚悟です。

社会学・教育学ゼミナールでは、アクティブラーニングとして女満別で法教育活動を行い、そこで成長した能力を社会人基礎力育成グランプリで発表しました。

法教育では、高校生と町民の方々のニーズの違いを考え、高校生には「わかりやすさ」と「学ぶ楽しさ」を、町民の方々には、「法学的な社会事情の見方」を提供できるように目標を設定しました。それぞれのニーズに応えるために、テーマや授業方法、資料の細かな表現にも気を配りました。このような工夫の中で得られた学びをグランプリへ向けて整理しました。そこでは、「どのように学んだのか」「なぜそのような工夫をしたか」を分析する中で、

平成30年度立正大学橘会事業報告書

(期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日)

平成30年度立正大学橘会収支決算報告

(期間：平成30年4月1日～平成31年3月31日)

事業	内容	
会議	定期総会・橘会奨励賞授与式、懇親会	平成30年5月19日(土) 平成29年度事業報告・決算、平成30年度事業計画、予算審議 平成29年度橘会奨励賞授与式、懇親会
	正副会長会議	平成30年5月16日(水)、平成30年11月25日(日)、平成30年11月28日(水)
	常任理事会・理事会	平成30年5月19日(土)
	平成30年度橘会奨励賞選考委員会(第23回)	平成31年2月26日(火)
	橘会役員意見交換会	平成31年1月12日(土)
	平成30年度賛助会懇親会	平成30年11月3日 校友会創設10周年記念式典にて開催
	会計監査	平成29年度分決算監査：平成30年4月13日、平成30年度分中間監査：平成30年11月28日
講演会	「父母のための就職講座」	保護者懇談会(15会場)開催時に開催、平成30年11月3日(土) ホームカミングデー開催時に就職報告会開催
広報活動	アルバム撮影、作成	保護者懇談会閲覧用(入学式・卒業式・定期総会・品川・熊谷保護者懇談会・星霜祭・橘花祭)
	「学長からのメッセージ」製作	保護者懇談会用
	「たちばな」・学園新聞発行	年4回「たちばな」・学園新聞、保護者懇談会開催報告等掲載(4月・7月・10月・1月)
	ホームページ・Facebook	保護者懇談会開催予定表等
保護者支援 15会場	新潟会場 32名	5月27日(日) 職員5名、田中橘会会長
	品川会場 495名	6月3日(日) 齊藤学長、6学部部長、各学部教員44名、川上事務局長、職員22名 田中橘会会長、若林橘会副会長、菊池橘会副会長
	青森会場* 14名	6月23日(土) 池上副学長、職員5名、田中橘会会長
	仙台会場* 20名	6月24日(日) 池上副学長、職員5名、田中橘会会長
	岡山会場 中止	7月7日(土) 職員3名、若林橘会副会長
	大阪会場 8名	7月8日(日) 職員3名、菊池橘会副会長
	大宮会場 59名	7月29日(日) 職員14名、菊池橘会副会長
	静岡会場 27名	8月25日(土) 職員5名、田中橘会会長
	名古屋会場* 3名	8月26日(日) 高橋副学長、職員4名、田中橘会会長
	高知会場* 5名	9月1日(土) 永田副学長、職員4名、田中橘会会長
	福岡会場* 11名	9月2日(日) 永田副学長、職員5名、田中橘会会長
	千葉会場 59名	9月9日(日) 職員14名、田中橘会会長
	横浜会場 31名	9月29日(土) 職員11名、田中橘会会長
	那覇会場 4名	10月21日(日) 職員3名、田中橘会会長
	熊谷会場 117名	11月25日(日) 齊藤学長、池上副学長、松井副学長、所キャリアサポートセンター長、2学部部長、各学部教員25名、 伊東事務副局長、職員16名、田中橘会会長、若林橘会副会長、菊池橘会副会長
在校生支援	平成29年度橘会奨励賞授与式(第22回)	平成30年5月19日(土)(定期総会時)
	就職祈願お守り作成	平成31年2月下旬3年生へ配布
	災害支援セット配付	新1年生へ配付
保護者支援	懇談会のしおり作成	保護者懇談会資料、各会場出席者に配布
	平成30年度橘会カレンダー作成	大学学年暦・保護者懇談会開催スケジュール記入済、平成30年4月発行の校友会報と発送
会員情報管理	在校生及び保護者会員登録	個人情報の保護に関する法律および立正大学個人情報に関する規定に基づく会員情報の適切な収集・管理・運用

収入の部

科目	平成30年度予算額	平成30年度決算額	増減
構成団体補助費	20,000,000	20,000,000	0
預金利息金	20,000	10,422	9,578
積立金取崩収入	1,158,206	177,355,126	▲176,196,920
雑収入・寄付金	0	0	0
前年度繰越金	1,746,922	1,746,922	0
収入合計	22,925,128	199,112,470	▲176,187,342

支出の部

科目	平成30年度予算額	平成30年度決算額	増減
人件費(アルバイト)	900,000	535,000	365,000
旅費交通費	900,000	681,325	218,675
会議会合費	600,000	607,335	▲7,335
通信運搬費	1,600,000	1,725,062	▲125,062
印刷製本費	1,500,000	1,346,598	153,402
委託費	9,389,760	14,689,046	▲5,299,286
手数料報酬	33,000	29,592	3,408
賃借料	52,368	52,368	0
事業費	7,850,000	5,596,187	2,253,813
消耗品費	100,000	2,231	97,769
図書資料費	0	0	0
雑費	0	0	0
積立金	0	0	0
次年度繰越金	0	173,847,726	▲173,847,726
予備費	0	0	0
支出合計	22,925,128	199,112,470	▲176,187,342

【別掲】

科目	平成30年度	平成30年度決算額	差額
定期貯金(りそな銀行)	176,000,000	0	176,000,000
普通貯金(りそな銀行)	1,428,037	1,428,637	▲600
普通貯金(りそな銀行)	1,482,216	172,393,923	▲170,911,707
現金	191,795	25,166	166,629
収入合計	179,102,048	173,847,726	5,254,322

令和元年度立正大学橘会事業計画書

(期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日)

令和元年度立正大学橘会収支予算書

(期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日)

事業	内容
会議	定期総会・橘会奨励賞授与式、懇親会 令和元年6月9日(日) 平成30年度事業報告・決算、令和元年度事業計画、予算審議、役員承認、平成30年度橘会奨励賞授与式
	正副会長会議 平成31年4月5日、その他必要に応じて開催
	常任理事会・理事会 令和元年6月9日、その他必要に応じて開催
	平成31年度橘会奨励賞選考委員会(第24回) 令和2年2月下旬予定
	橘会役員意見交換会 令和2年1月開催予定
	平成31年度賛助会懇親会 令和元年11月3日(日) ホームカミングデー開催時に同時開催予定
	会計監査 平成30(2018)年度分決算監査：平成31年4月5日、令和元年度分中間決算監査：令和元年9月予定
講演会	就職報告会 キャリアサポートセンターと時期を調整して開催予定
広報活動	「たちばな」・学園新聞発行 年4回「たちばな」・学園新聞、保護者懇談会開催報告等掲載(4月・7月・10月・1月)
	ホームページ・Facebook 保護者懇談会開催予定表等
在校生支援	平成30年度橘会奨励賞授与式(第23回) 令和元年6月9日(日)(定期総会時)
	災害支援セット配付 新入生ガイダンスにて新1年生へ配付
保護者支援	平成31年度橘会カレンダー作成 大学学年暦・保護者懇談会開催スケジュール記入済、定期総会・保護者懇談会参加者へ配布
会員情報管理	在校生及び保護者会員登録 個人情報の保護に関する法律および立正大学個人情報に関する規定に基づく会員情報の適切な収集・管理・運用

収入の部

科目	令和元年度予算額	平成30年度予算額	増減
構成団体補助費	0	20,000,000	▲20,000,000
預金利息金	2,000	20,000	▲18,000
積立金取崩収入	0	1,158,206	▲1,158,206
雑収入・寄付金	0	0	0
前年度繰越金	173,847,726	1,746,922	172,100,804
収入合計	173,849,726	22,925,128	150,924,598

支出の部

科目	令和元年度予算額	平成30年度予算額	増減
人件費(アルバイト)	0	900,000	▲900,000
旅費交通費	450,000	900,000	▲450,000
会議会合費	0	600,000	▲600,000
通信運搬費	40,000	1,600,000	▲1,560,000
印刷製本費	0	1,500,000	▲1,500,000
委託費	7,000,000	9,389,760	▲2,389,760
手数料報酬	10,286	33,000	▲22,714
賃借料	0	52,368	▲52,368
事業費	30,000	7,850,000	▲7,820,000
消耗品費	19,440	100,000	▲80,560
図書資料費	0	0	0
雑費	0	0	0
積立金	164,000,000	0	164,000,000
次年度繰越金	0	0	0
予備費	2,300,000	0	2,300,000
支出合計	173,849,726	22,925,128	150,924,598

INFORMATION

2019年度校友会費B (卒業生・現元教職員等会費)のご案内

昨年度は校友会費B(3,000円)に約2,119件・6,367,000円のご協力を賜りました。皆様のご協力を深く御礼申し上げます。

ご協力頂きました会費は校友会奨学金、入学記念品、卒業記念品、課外活動助成金等の在校生支援事業および卒業生交流会費や会報等発送に関する校友会運営費に充当させて頂きます。

2019年度の校友会費Bについて、下記表をご参照いただき、本年度につきましても皆様からのご協力を宜しくどうぞお願い申し上げます。

■ 2019年度校友会費Bについて

会費	年会費
納入期間	2019年4月1日～2020年3月31日
納入回数	年会費のため、上記期間内に1回
氏名掲載	校友会費Bをお振込頂きました方のお名前につきまして、下記青枠内において会報への氏名掲載を「許可する」または「許可しない」ご希望をお伺いしております。お手数ですがどちらか一方に○をお付けの上、お振込くださいますようお願い申し上げます。

立正大学生涯メールのご案内

立正大学では、卒業生・修了生が、同窓生同士の交流はもちろんのこと、本学との交流や情報交換を図り、無償、永年利用のメールサービスをおこなっております。

詳細につきましては校友会ホームページをご参照下さい。

校友会会員情報について

ご登録を頂いております、お名前・ご住所・電話番号・勤務先等にご変更および訂正がございましたら、下記までご連絡下さい。

変更届の内容

- ◆氏名 ◆ご住所 ◆電話番号
- ◆メールアドレス ◆勤務先または職業
- ◆校友会会員番号 (校友会報・学園新聞宛名ラベルの番号)

お問い合わせ・お届け先

立正大学学長室校友課
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
☎ 03 (3493) 6673 FAX: 03 (3493) 9068
Email : alu@ris.ac.jp

■ 専用紙は立正大学校友会ホームページ
(<http://alumni.rissho.jp/alumni/campus/alteration.html>) からダウンロードできます。

お知らせください

◆ 卒業生の活動情報やクラブ・サークルOB/OG会開催、卒業生のお店紹介等卒業生の活動に関する情報がございましたら上記お問い合わせまでご連絡ください。

教職員訃報

【平成31年3月6日～令和元年6月10日】

名誉教授 須田 洋氏 (令和元年5月29日 逝去)

名誉教授 比嘉 康光氏 (令和元年6月1日 逝去)

謹んで哀悼の意を表します



発行者 立正大学校友会
〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
発行人 吉川 洋
編集 立正大学学長室校友課
電話 03-3493-6673
URL <http://alumni.rissho.jp/>